

幼稚園における学級編成に関する参考資料

【参考 1】幼稚園の学級規模の現状

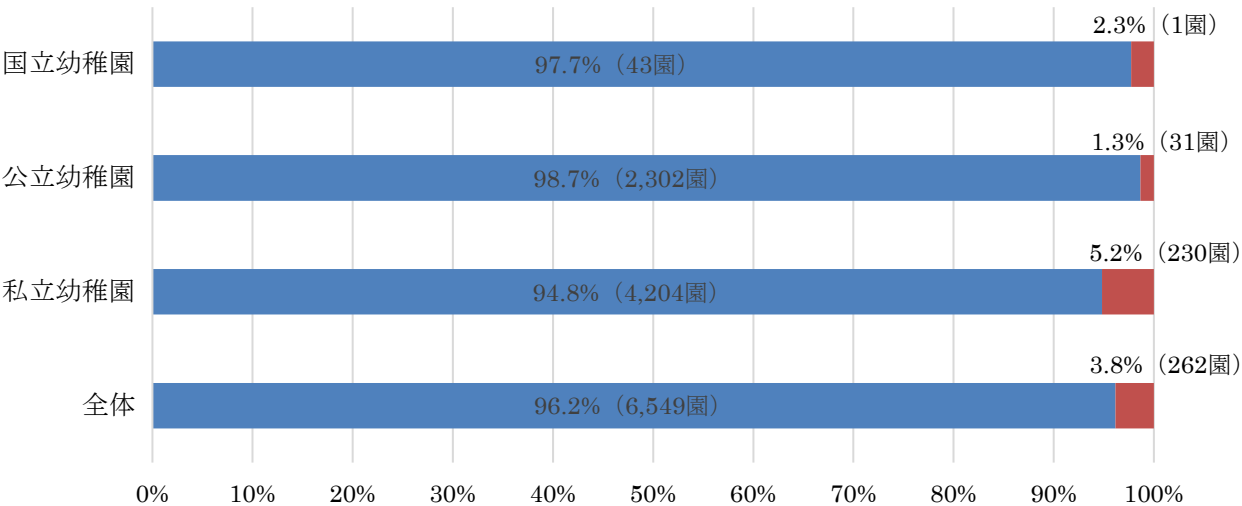
●令和 6 年度 幼稚園（学級数・割合） ※学校基本調査より

	計	1～15人	16～20人	21～25人	26～30人	31～35人	36～40人
私立	34,225	8,693	8,629	9,337	5,843	1,629	89
	100%	25.4%	25.2%	27.3%	17.1%	4.8%	0.3%
公立	6,273	3,849	1,331	727	300	62	2
	100%	61.4%	21.2%	11.6%	4.8%	1.0%	0.0%
国立	211	59	60	55	34	3	0
	100%	28.0%	28.4%	26.1%	16.1%	1.4%	0.0%
計	40,709	12,601	10,020	10,119	6,177	1,694	91
	100%	31.0%	24.6%	24.9%	15.2%	4.2%	0.2%

※0人の学級を除く

※新制度幼稚園、未移行幼稚園の双方。（内訳不明）

【参考 2】学級編制基準の引下げにより影響があると回答した園※の割合



※「影響があると回答した園」とは、幼児教育課で実施した調査において、基準の引下げに伴い、新たな教諭の人材確保や園舎の改修等の対応が生じると回答した園をいう

※幼児教育課調べ

- ・令和 6 年 7 月 1 9 日～8 月 9 日調査実施
- ・回答園数（回収率）：国立 44 園（89.8%）、公立 2,333 園（85.0%）、私立 4,434 園（73.4%）
- ・主な調査項目：現在の学級規模、30 人以下に引き下げた場合の影響、対応に必要と考えられる期間、懸念事項等